

宮崎県知事

殿

住所 宮崎市〇〇

名称 社会福祉法人〇〇会

代表者氏名 理事長 〇〇 〇〇

交付決定通知右上に記載されている日付及び文書番号を記載すること

押印不要

令和5年度補助事業実績報告書

令和5年〇月〇日付け243-〇〇〇〇で交付決定のあった令和5年度宮崎県介護ロボット導入支援事業費補助金については、補助金等の交付に関する規則(昭和39年宮崎県規則第49号)第14条の規定により、その実績を下記のとおり報告する。

1 事業の効果

Wi-Fi工事により、センサーマットを導入できる環境が整い、センサーマットの導入により、利用者の支援が必要なタイミングでの訪室が可能となり、介護職員の身体的な負担の軽減や業務の効率化につながった。

2 事業完了年月日

令和〇年〇月〇日

納品日・工事完了日を記入
※納品等が複数回に分かれる場合は、すべての納品・工事が完了した日を記入

添付書類

- 1 精算額算出内訳書兼事業実績書(別記様式第8号)
- 2 収支決算書(別記様式第9号)
- 3 領収書又は請求書の写し
- 4 導入した介護ロボット並びにインカム、Wi-Fi工事及びシステム連動機器の内容が分かる写真
- 5 その他知事が必要と認める書類

精算額算出内訳書兼事業実績書

記載例

事業所名：特別養護老人ホーム〇〇園

サービスの種別 (いずれかに○)	サービス区分	利用定員数
施設・居住系 在宅系	介護老人 福祉施設	55

① 介護ロボットの導入にともなう経費の「交付決定額」合計欄
 ② 見守り機器の導入に伴う通信環境整備の「交付決定額」合計欄
 の合計が、事業所の交付決定額(交付申請書に記載した額)と等しくなるように入力する

1. 介護ロボットの導入に伴う経費

介護ロボットの種別	機器名	機器購入価格 (A)	補助基準額 (A) × 1/2 (B)	1台あたり申請額 ※(B)と30万円のい ずれか低い額 ※千円未満切り捨て(C)	台数 (D)	実績額 (C) × (D) (E)	交付決定額 (F)	確定額 ※(E)と(F)の いずれか低い額 (G)
		円	円		台	円	円	円
見守り・コミュニケーション	〇〇〇	95,000	47,500	47,000	40	1,880,000	1,880,000	1,880,000
入浴支援	〇〇〇	700,000	350,000	350,000	1	350,000	350,000	350,000
移乗介護	〇〇〇	500,000	250,000	250,000	2	500,000	500,000	500,000
合計		1,295,000	647,500	647,000	43	2,730,000	2,730,000	2,730,000

※1 上記金額は、税抜きで記載すること
 ※2 移乗支援及び入浴支援の機器の場合は、(C)は(B)と100万円のいずれか低い額を記載

2. 見守り機器の導入に伴う通信環境整備に係る経費

※該当するものに○ Wi-Fi工事 ・ インカム ・ システム連動経費	総事業費	対象経費の額	補助基準額 (H) × 1/2	補助金所要額 ※(I)と750万円のい ずれか低い額 (J)	実績額	交付決定額	確定額 ※(K)と(L)のい ずれか低い額 (M)
	※税込み 円	※税抜き 円	※千円未満切り捨て(I) 円	円	円	円	円
	1,100,000	1,000,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
	8,250,000	7,500,000	3,750,000	3,750,000	3,750,000	3,750,000	3,750,000
			0	0	0	0	0
合計	9,350,000	8,500,000	4,250,000	4,250,000	4,250,000	4,250,000	4,250,000

3. 事業実績書

介護ロボット導入及び通信環境整備により得られた成果（詳しく記載すること。）

令和5年11月10日にWi-Fi工事を行い、見守り機器（※具体的機器名を記載）を活用できる環境を整えた後、令和5年11月30日に機器を導入した。これにより、就寝・起床の状態があらかじめ把握でき夜勤の見守り回数が従来より減少した。また、入浴支援機器及び移乗介護機器の導入により、腰を痛める等の身体の不調を訴える介護職員がいなくなった。見守り機器と連動する介護ソフトの導入により、就寝・起床の時間等の情報が自動的に記録され、記録業務の減少に加え、利用者の支援が必要なタイミングで効果的に対応することができるようになった。今回の介護ロボット等の導入が、介護職員の身体的・心理的な負担軽減につながった。

4. 導入支援と一体的に行う業務改善支援（いずれかを✓すること。）

実施した 今後実施予定

収 支 決 算 書

1 収 入

様式第8号
 交付確定額(G) + 交付確定額(M)

区 分	決算額	積算内訳
1. 県補助金	6,980,000	(具体的機器名を記載) ×○台、Wi-Fi工事、介護ソフト
2. 自己資金	3,794,500	(合計) - (県補助金)
3. その他()		
合 計	10,774,500	「2 支出」の 合計額と同額

2 支 出

(単位:円)

区 分	決算額	積算内訳
1. 事業費	9,795,000	(具体的機器名を記載) ×○台、Wi-Fi工事、介護ソフト
2. 消費税	979,500	
合 計	10,774,500	「1 収入」の 合計額と同額

番号
令和〇年〇月〇日

宮崎県知事 殿

住所 宮崎市〇〇

(補助事業者)

氏名 社会福祉法人〇〇会
理事長 〇〇 〇〇

交付決定通知右上に記載されている日付及び文書番号を記載すること

押印不要

令和5年〇月〇日付け243-〇〇〇〇で交付決定通知のあった令和5年度宮崎県介護ロボット導入支援事業費補助金について、下記金額を精算払の方法により交付されるよう、宮崎県介護ロボット導入支援事業費補助金交付要綱第11条の規定により請求します。

記

交付確定額を記入

請求額

金 〇,〇〇〇,〇〇〇 円

法人の代表者の口座にすること
(事業所の口座の場合は、委任状が必要になる場合があります)

(振込預金口座)

金融機関名	(〇〇) 銀行	(〇〇) 支店
預金種別	普通	当座
口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	
口座名義人 (カタカナ)	シャカイフクシホウジン〇〇カイリジチョウ 〇〇 〇〇	
担当者	〇〇 〇〇	
連絡先	0985-〇〇-〇〇〇〇	

担当者名(フルネーム)、連絡先を記入すること。